

平成26年12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第7区 川越市・富士見市・ふじみ野市の一部(旧上福岡市の区域))

埼玉県選挙管理委員会

次世代の党 根本 千裕 3つの政策 誇りの持てる国に

1 国民の手による新しい憲法の制定

社会状況、価値観の変化に対応し、時代のニーズに合致した憲法の制定を目指します。

自衛隊や緊急事態に関する規定の新設、首相公選制の導入等

2 道徳教育の強化

道徳教育の充実により、いじめ・非行の芽を摘み取り、また社会全体のモラルを向上させ安心して暮らせる社会を築きます。

3 強固な財政の確立と強い経済の復活

財政制度の複式簿記化による野放しの支出の排除、先端技術の推進による経済の活性化



次世代の党
根本 千裕
ちひろ

根本 千裕 プロフィール

1959年3月29日生まれ 家族：妻、子供4人(男1女3)
学歴：1977年 栄光学園中学・高等学校卒業
1982年 東京大学 法学部卒業
職歴：総合商社にて28年間勤務 ドイツ5年半、フィリピン4年、ベトナム1年半の海外勤務 訪問国90ヶ国に及ぶビジネス経験

くらしを守り、住みやすい日本をつくる。



民主党 公認
よすこ
こみやま 泰子
49歳

こみやま 泰子 3つの政策提言

1 くらしを守る。

消費増税凍結法案提出の要請。
消費増税の延期に際し、700億円の税金が使われる総選挙の大義はありませぬ。総選挙は臨時国会に野党共同提案した凍結法案に賛同せず、2年後の経済状況に拘らない増税を明言しました。くらしを重視する政治から大転換が必要です。

2 子どもを育てる。

再生可能エネルギー活用を加速。
食の安全を確保する農業の地産地消を進めます。子どもたちの将来に安全、健康を守ることは最重要課題です。東日本大震災から10年、福島第一原発事故対応に政府主導を強め促進するべく、再生可能エネルギー活用を推進します。

3 格差是正。

派遣法改悪を許さず正規雇用推進。
世代間での格差固定が表面化する日本。正社員を希望しても生涯派遣労働のままとなりかねない派遣法の改悪は、断じて認められません。育児や介護などをしながら、多様な働き方が認められ、安心して働ける社会を目指します。

小宮山 泰子 プロフィール

1965年、川越市に生まれる。
慶応義塾大学商学部卒、日本大学大学院修了。NTT勤務等を経て、埼玉県議会議員2期。2003年、衆議院総選挙で初当選、2012年12月、4期連続の議席を得る。衆議院農林水産委員長などを務める。生活の党国会対策委員長として野党共闘と国会審議の充実を目指す。『日曜討論』他出演、議員立法共同提案、2月豪雪被害・首都直下地震対策・障がい者政策など、国会内外で精力的に活動。2014年11月民主党へ復党。

趣味 茶道(裏千家教授)、華道(小原流)、映画鑑賞
好きな食べ物 スパゲッティ、納豆
現在 川越市議会議員、川越市少年野球連盟顧問、川越市ソフトボール協会顧問、川越トリックリーグ会長、裏千家淡交会埼玉西武支部副支部長、社団法人川越青年会議所OB会会員、埼玉映画協会顧問、などを務める

ホームページ <http://www.yasko.net/>
twitter @komiyama_yasko
facebook komiyama.yasko



暴走ストップ！ 国民の声が生きる政治を



日本共産党
ながめま
長沼 ちね

国民の声に耳を貸さない暴走政治をストップさせ、国民の声が生きる新しい政治へ、あなたの一票を私に託して下さい。

消費増税10%「先送り」でなく
キツパリ中止を

4月の消費増税で日本経済は完全に失速。物価が上がる一方、実質賃金は15か月連続マイナス。暮らしの悪化が景気の悪化につながる「悪循環」に陥っています。破たんした「アベノミクス」で庶民のくらしは厳しくなるばかりです。

消費増税に頼らない 「別の道」を提案

景気回復に必要なのは、消費増税を中止し、国民の所得を増やして家計を応援することです。内需が増え、企業の売り上げも伸びて経済が元気になるはずです。

憲法 「戦争する国」づくりは許さない

憲法9条を変え「海外で戦争できる国」にしようとする集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行した安倍政権。解釈改憲を許さず憲法9条を活かした平和外交の確立をめざします。

原発 破たんした「安全神話」 いまずぐゼロに

巨大噴火への備えもないまま川内原発再稼働を急ぐ安倍政権。福島では今も15万人が避難生活を送り、福島原発の汚染水解決のメドも立たないまま、原発再稼働・輸出に反対し「原発ゼロ」の実現を。

外交 平和の枠組みを全アジア にアジア政変会議で提案

ことし9月のアジア政変国際会議で「北東アジア平和協力構想」「核兵器のない世界」など、提案した内容が「コロナ宣言」に盛り込まれ、全会一致で採択。アジア諸国からも注目が集まっています。

カネの力で政治をやがめる古い金権体質 政助成金の廃止を 日本共産党は一向も受け取っていません



国民の声で 政治を動かす

日本共産党は安倍政権の暴走政治に正面から対決するだけでなく、外交でも経済でも抜本的対案を示し、国民のみならずと力を合わせてその実現のために行動しています。
沖縄県知事選では保守・革新の枠を超えて新基地建設反対を主張するオナガ前那覇市長を推薦し、当選へ力を合わせました。

比例代表は

日本共産党

とお書きください

長沼ちねプロフィール
1950年青森県生まれ/東京で幼稚園教諭として働く/新日本婦人の会埼玉県本部副会長など歴任/党埼玉県委員、党西部地区委員、埼玉7区国政対策委員

●政策の詳細はホームページ <http://www.jcp.or.jp/>

がんばった人が報われる社会の実現

～かみやま佐市のお約束～



自民党公認
埼玉第七選挙区
かみやま 佐市

私は守る。地域との約束
情熱と実行力。日本を変える！

躍動感ある経済の実現

空家対策住宅評価の客観化取引情報の透明化、リフォーム産業の活性化等を通じ、住宅市場の活性化を図ります。

地方が主役の 真の地方創生を

消費の喚起と地域経済の活性化を図るため、地方の自主的な取組みを支援します。

強い農林水産業を

環境保全国土保全からの施策も含め、都市近郊農業を守り、元気が日本農業の再生をめざします。

中小企業・小規模 事業者の躍進を

地方の中小小規模事業者が景気回復を実感できる施策を充実し、雇用の拡大創出をめざします。

すべての女性が輝く 社会の実現を

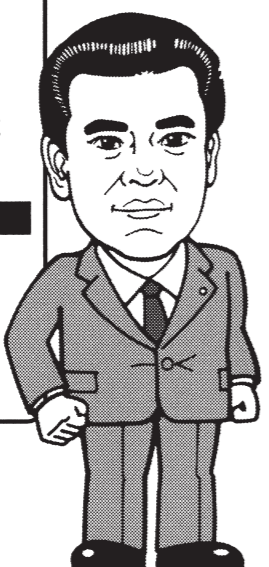
すべての女性がより安心して活躍できる環境づくりをめざします。

2020年 東京五輪の成功を

オリピック・パラリンピック東京大会の開催も見据えて、公共交通機関や建築物、道路等のバリアフリー化を進めます。

持続可能な 社会保障制度の確立を

高齢者や障害者の方々も安心して暮らせる社会の実現、地域医療の充実をめざします。



かみやま佐市の歩み

昭和29年 富士見市生まれ
昭和48年 東京教育大学附属 坂戸高等学校卒業
昭和52年 高千穂科科大学卒業
昭和52年 (株)埼玉スポーツセンター代表取締役
宅地建物取引業主任者取得、(有)神山 設立
平成11年 埼玉県議会議員初当選(三期連続)
平成24年 衆議院議員初当選

所属委員会
衆議院委員会
文部科学委員会 / 法務委員会 / 災害対策特別委員会
自由民主党
・政務調査会 経済産業部会 副部長
・埼玉県支部連合会「地域再生本部」事務局次長
・政務調査会 首都圏整備特別委員会 幹事 等

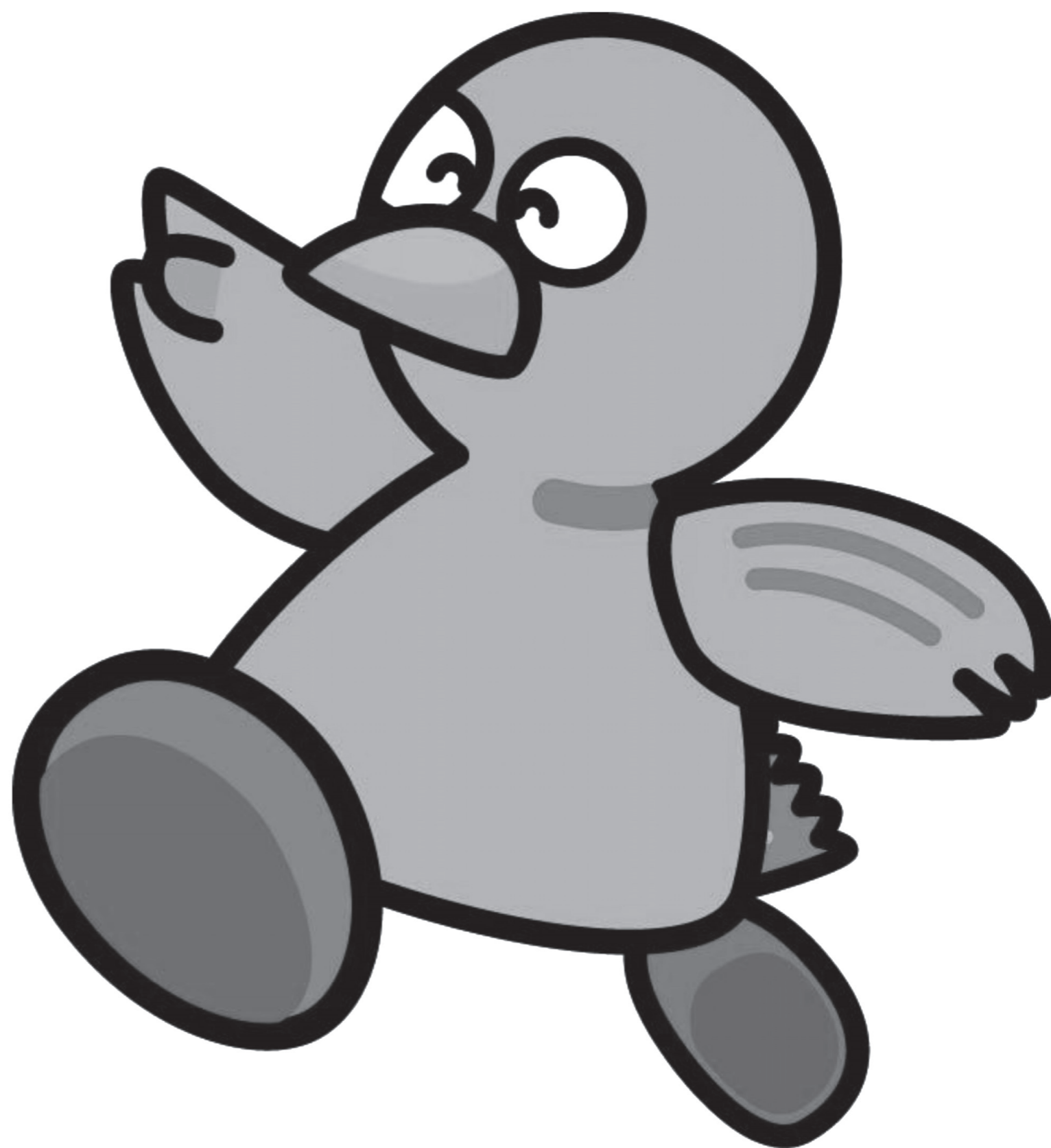


これからも党と一体となって改革を推進してまいります

投票日 12月14日(日)

大切にしましょう。 あなたの一票！

小選挙区選挙は、
候補者氏名を書いて
投票します。
投票用紙は、
ピンク色です。



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県第7区



お住まいの選挙区の選挙公報が届かない世帯の方は、
市区町村選挙管理委員会へ御連絡ください。

仕事や旅行などのため投票日に投票所へ行けない方は、投票日より前に投票
することができます。詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い
合わせください。

期日前投票期間 平成26年12月3日(水)~13日(土)

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選挙管理委員会